

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	約14年9カ月間（2013年7月12日～2028年3月27日）	
運用方針	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行います。	
主要投資対象	為替ヘッジあり （年1回決算型）	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
	為替ヘッジなし （年1回決算型）	イ、ケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券（円建） ロ、ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの受益証券
運用方法	為替ヘッジあり （年1回決算型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。
	為替ヘッジなし （年1回決算型）	①主として、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。通常の状態で、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に維持することを基本とします。 ③ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）では、為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
組入制限	投資信託証券への投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。	

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド
為替ヘッジあり（年1回決算型）
為替ヘッジなし（年1回決算型）

運用報告書（全体版）
第3期
（決算日 2016年3月28日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）／為替ヘッジなし（年1回決算型）」は、このたび、第3期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託
Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9:00～17:00）
<http://www.daiwa-am.co.jp/>

<3177>

<3178>

★為替ヘッジあり

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 配 分 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末（2014年 3 月27日）	10, 298	0	3. 0	10, 252	2. 5	0. 0	98. 2	17
2 期末（2015年 3 月27日）	10, 486	0	1. 8	10, 785	5. 2	0. 0	95. 7	58
3 期末（2016年 3 月28日）	9, 900	0	△ 5. 6	10, 976	1. 8	0. 0	99. 4	48

- （注 1）パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）の原指数をもとに、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。
- （注 2）海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- （注 3）公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- （注 4）公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期 首：10,486円

期 末：9,900円

騰落率：△5.6%

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し、為替ヘッジを行ない運用した結果、ハイ・イールド社債やバンクローン（担保付貸付債権）等が軟調な推移となったことなどから基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (年1回決算型)

年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (米ドルベース)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参 考 指 数)	騰 落 率		
(期 首) 2015年 3月27日	円	%		%	%	%
	10,486	—	10,785	—	0.0	95.7
3 月末	10,490	0.0	10,815	0.3	0.0	97.4
4 月末	10,519	0.3	10,800	0.1	0.0	97.8
5 月末	10,430	△ 0.5	10,750	△ 0.3	0.0	99.4
6 月末	10,279	△ 2.0	10,646	△ 1.3	0.0	99.2
7 月末	10,279	△ 2.0	10,695	△ 0.8	0.0	99.2
8 月末	10,159	△ 3.1	10,715	△ 0.7	0.0	99.4
9 月末	9,992	△ 4.7	10,782	△ 0.0	0.0	98.8
10月末	10,104	△ 3.6	10,770	△ 0.1	0.0	98.9
11月末	10,012	△ 4.5	10,748	△ 0.3	0.0	99.0
12月末	9,840	△ 6.2	10,694	△ 0.8	0.0	99.1
2016年 1 月末	9,721	△ 7.3	10,838	0.5	0.0	99.2
2 月末	9,693	△ 7.6	10,929	1.3	0.0	99.9
(期 末) 2016年 3月28日	9,900	△ 5.6	10,976	1.8	0.0	99.4

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年債利回りで見ると金利は低下しました。2015年4月下旬より、ユーロ圏での金利上昇の影響などから金利は上昇しましたが、7月以降は中国経済の減速懸念や米国での利上げ見送りなどから金利は低下する展開となりました。10月下旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから金利は上昇し、その後12月末にかけては、米国での利上げや株価および原油価格の下落などを材料に、上下に振れるボラタイルな展開となりました。2016年1月に入ると、世界的な株安や原油価格の下落などをを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから金利低下に転じました。しかし、2月中旬以降には株価や原油価格が回復を示したことで投資家のリスク回避姿勢が後退し、金利はそれまでの低下幅を縮小して期末を迎えました。

米国債以外のセクターにおいては、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や資産担保証券市場が堅調に推移しました。一方、ハイ・イールド社債は軟調な推移となりました。

○短期金利市況

短期金利市況は、日本では日銀が2016年1月に「マイナス金利付き量的・質的金融緩和」の導入を決定しました。

一方、米国では2015年12月のFOMC（米国連邦公開市場委員会）において、政策金利の誘導目標レンジの0.25～0.50%への引き上げが決定されました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

投資家はFRB（米国連邦準備制度理事会）の次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、FRBはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想し

ます。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引き続き米国債以外のセクターの組み入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBSや投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

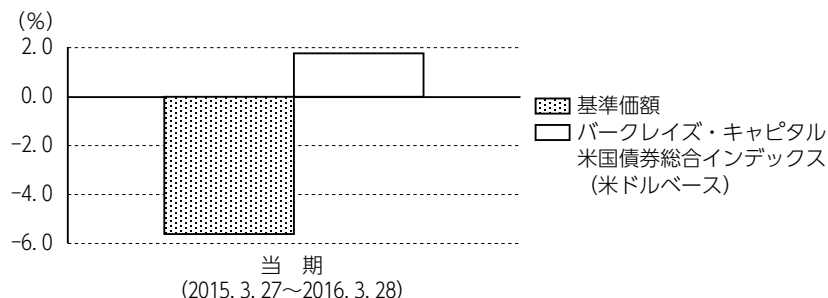
また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないました。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年3月28日 ～2016年3月28日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	209

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

また、為替変動リスクを低減するため、為替ヘッジを行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2016. 3. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	122円	1. 204%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10, 112円です。
(投信会社)	(38)	(0. 373)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(81)	(0. 799)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0. 032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0. 008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	123	1. 212	

(注1) 期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2015年３月28日から2016年３月28日まで)

	買 付		売 付	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	107.421	11,486	153.097	16,302

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年３月28日から2016年３月28日まで)

当 期				期 付			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	口 数	金 額	平均単価	銘 柄	口 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS （ケイマン諸島）	107.421	11,486	106	NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N 1 CLASS （ケイマン諸島）	153.097	16,302	106

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける
期中の利害関係人との取引状況

(2015年３月28日から2016年３月28日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち 利 害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち 利 害 関係人との 取引状況D	D／C
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	24,438	3,000	12.3	—	—	—
コール・ローン	919,935	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0.0％
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファン
ドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支
払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支
払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利
害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND JPY HEDGED N1 CLASS	473.559	48,451	99.4

(注１) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注２) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	4	4	5

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年３月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	48,451	98.8
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	5	0.0
コール・ローン等、その他	586	1.2
投資信託財産総額	49,042	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年３月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	49,042,826円
コール・ローン等	586,087
投資信託受益証券（評価額）	48,451,735
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド（評価額）	5,004
(B) 負債	295,111
未払信託報酬	293,281
その他未払費用	1,830
(C) 純資産総額（A－B）	48,747,715
元本	49,239,707
次期繰越損益金	△ 491,992
(D) 受益権総口数	49,239,707口
1万口当り基準価額（C／D）	9,900円

* 期首における元本額は55,432,859円、当期中における追加設定元本額は9,828,819円、同解約元本額は16,021,971円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は9,900円です。

* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は491,992円です。

■損益の状況

当期 自2015年３月28日 至2016年３月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	125円
受取利息	125
(B) 有価証券売買損益	△ 2,227,793
売買益	66,492
売買損	△ 2,294,285
(C) 信託報酬等	△ 636,338
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	△ 2,864,006
(E) 前期繰越損益金	425,852
(F) 追加信託差損益金	1,946,162
（配当等相当額）	(607,452)
（売買損益相当額）	(1,338,710)
(G) 合計（D＋E＋F）	△ 491,992
次期繰越損益金（G）	△ 491,992
追加信託差損益金	1,946,162
（配当等相当額）	(607,452)
（売買損益相当額）	(1,338,710)
分配準備積立金	425,852
繰越損益金	△ 2,864,006

(注１) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注２) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注３) 収益分配金の計算過程は11ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	607,452
(d) 分配準備積立金	425,852
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	1,033,304
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	1,033,304
(h) 受益権総口数	49,239,707口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えくださいますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は10,465円です。」

★為替ヘッジなし

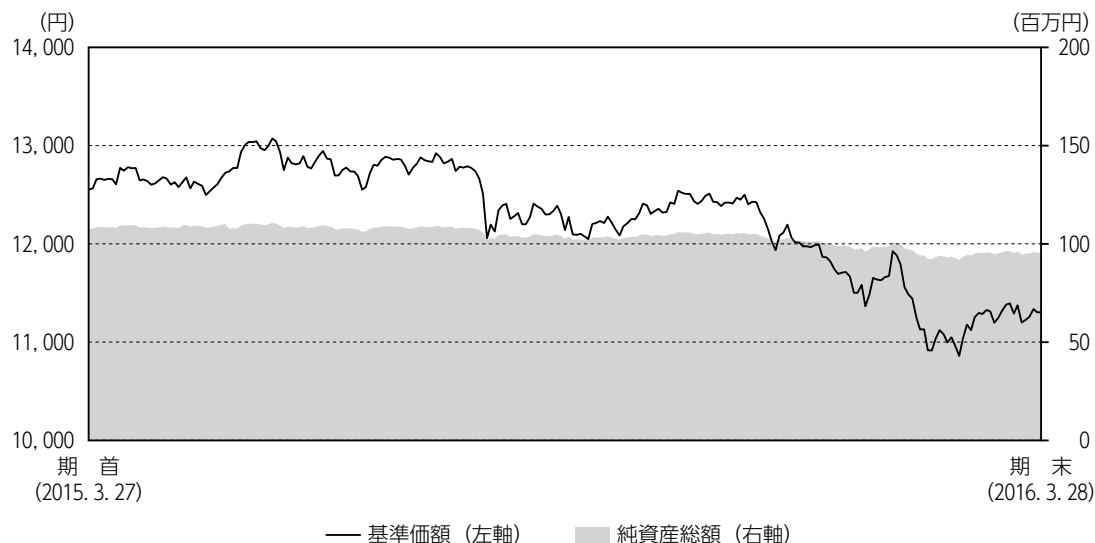
設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 込 配 分 金	期 中 騰 落 率	(参考指数)	期 中 騰 落 率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
1 期末（2014年 3 月27日）	10,617	0	6.2	10,540	5.4	0.0	97.9	8
2 期末（2015年 3 月27日）	12,552	0	18.2	12,973	23.1	0.0	97.4	107
3 期末（2016年 3 月28日）	11,305	0	△ 9.9	12,568	△ 3.1	0.0	99.1	95

- (注 1) パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（円換算）は、パークレイズが算出するパークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。パークレイズ・キャピタル米国債券総合インデックス（米ドルベース）は、パークレイズ・バンク・ピーエルシーおよび関連会社（パークレイズ）が開発、算出、公表を行なうインデックスであり、米ドル建ての投資適格債券市場のパフォーマンスをあらわします。インデックスに関する知的財産権およびその他の一切の権利はパークレイズに帰属します。
- (注 2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
- (注 3) 公社債組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
- (注 4) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

期 首：12,552円

期 末：11,305円

騰落率：△9.9%

■基準価額の主な変動要因

「ダイワ・プレミアム・トラストダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」（以下「ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）」といいます。）の受益証券を通じて、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資し運用した結果、為替相場において米ドルが円に対して下落したことや、ハイ・イールド社債やバンクローン（担保付貸付債権）等が軟調な推移となったことなどから基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		パークレイズ・キャピタル 米国債券総合インデックス (円換算)		公 社 債 組 入 率	投 資 信 託 受 益 証 券 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期 首) 2015年 3月27日	円	%		%	%	%
	12,552	—	12,973	—	0.0	97.4
3月末	12,658	0.8	13,119	1.1	0.0	97.4
4月末	12,578	0.2	12,972	△ 0.0	0.0	97.4
5月末	13,039	3.9	13,426	3.5	0.0	99.4
6月末	12,698	1.2	13,158	1.4	0.0	99.4
7月末	12,880	2.6	13,390	3.2	0.0	99.6
8月末	12,393	△ 1.3	13,106	1.0	0.0	99.7
9月末	12,093	△ 3.7	13,056	0.6	0.0	99.1
10月末	12,358	△ 1.5	13,144	1.3	0.0	99.2
11月末	12,413	△ 1.1	13,325	2.7	0.0	99.4
12月末	11,988	△ 4.5	13,019	0.4	0.0	99.4
2016年 1月末	11,674	△ 7.0	13,223	1.9	0.0	99.5
2月末	11,179	△ 10.9	12,534	△ 3.4	0.0	99.6
(期 末) 2016年 3月28日	11,305	△ 9.9	12,568	△ 3.1	0.0	99.1

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について

○米国債券市況

米国債券市況は、10年債利回りで見ると金利は低下しました。2015年4月下旬より、ユーロ圏での金利上昇の影響などから金利は上昇しましたが、7月以降は中国経済の減速懸念や米国での利上げ見送りなどから金利は低下する展開となりました。10月下旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから金利は上昇し、その後12月末にかけては、米国での利上げや株価および原油価格の下落などを材料に、上下に振れるボラタイルな展開となりました。2016年1月に入ると、世界的な株安や原油価格の下落などを受けて投資家のリスク回避姿勢が強まったことから金利低下に転じました。しかし、2月中旬以降には株価や原油価格が回復を示したことで投資家のリスク回避姿勢が後退し、金利はそれまでの低下幅を縮小して期末を迎えました。

米国債以外のセクターにおいては、政府系MBS（住宅ローン担保証券）や資産担保証券市場が堅調に推移しました。一方、ハイ・イールド社債は軟調な推移となりました。

○為替相場

米ドルは対円で下落しました。2015年5月半ばより、米国で堅調な経済指標が確認されたことなどから、米ドルは対円で上昇しました。しかし6月にギリシャ支援問題が混迷すると、市場のリスク回避姿勢が強まって円安米ドル高傾向は頭打ちとなりました。8月以降は、中国の景気減速懸念などから市場のリスク回避姿勢が強まったため、米ドルはそれまでの対円での上昇幅を縮小する展開となりました。10月中旬から11月上旬にかけては、米国での年内利上げ観測の高まりなどから米ドルが対円で上昇する展開となりました。しかし、12月以降は原油価格の下落や世界的な株安を背景にリスク回避姿勢が強まり、円高基調へと転じました。

前期における「今後の運用方針」

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等（※）に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンの最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

※国債・政府機関債、投資適格社債、ハイ・イールド社債、資産担保証券、バンクローン等です。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

投資家はF R B（米国連邦準備制度理事会）の次の動きを予測しようと試みるため、市場のボラティリティが今後数カ月間は高止まった状態が続く可能性があります。このような環境下で、F R Bはその発言通りに行動し、金融政策の正常化に着手する時期を経済指標に基づいて決定すると予想します。当ファンドではこうした見通しや、相対的な投資妙味が高いことを踏まえ、引き続き米国債以外のセクターの組み入れに対して強気の見通しで臨む方針です。

今後も米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないます。

ポートフォリオについて

○当ファンド

当ファンドは、ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）の受益証券とダイワ・マネーアセット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、期を通じてストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）の受益証券への投資割合を高位に維持しました。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

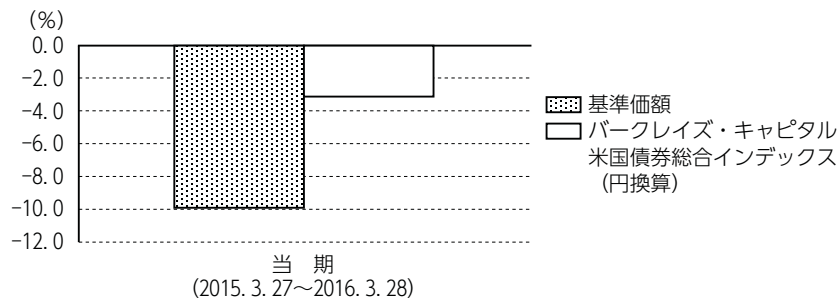
米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。債券種別では、政府系MBSや投資適格社債に対する組み入れを相対的に高い比率で維持しました。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行ないました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。
以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。



分配金について

当期は、経費控除後の配当等収益が計上できなかったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（１万口当り）

項 目	当期	
	2015年 3 月28日 ～2016年 3 月28日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,304

- (注 1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注 2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注 3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

○当ファンド

ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）への投資割合を高位に保つことによって、米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ストラテジック・インカム・ファンド（ノンヘッジ／N1クラス）

米ドル建ての複数種別の債券等に分散投資を行なうとともに、機動的に配分比率を調整し、トータルリターンを最大化を追求することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。

○ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

流動性と資産の安全性に配慮し、安定的な運用を行ないます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 3. 28～2016. 3. 28)		
	金 額	比 率	
信託報酬	150円	1. 224%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は12, 269円です。
(投信会社)	(47)	(0. 379)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(100)	(0. 812)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(4)	(0. 032)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	—	—	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	1	0. 008	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(監査費用)	(1)	(0. 008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	151	1. 232	

(注 1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

(注 2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注 3) 比率欄は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたものです。

■売買および取引の状況
投資信託受益証券

(2015年３月28日から2016年３月28日まで)

	買 付		売 付	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
外国（邦貨建）	22. 723	2, 973	29. 513	3, 791

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
投資信託受益証券

(2015年３月28日から2016年３月28日まで)

当 期				期			
買 付		売 付		買 付		売 付	
銘 柄	□ 数	金 額	平均単価	銘 柄	□ 数	金 額	平均単価
	千口	千円	円		千口	千円	円
NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N 1 CLASS （ケイマン諸島）	22. 723	2, 973	130	NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N 1 CLASS （ケイマン諸島）	29. 513	3, 791	128

（注１）金額は受渡し代金。
（注２）金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

(1)当ファンドにおける期中の利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

(2)ダイワ・マネーアセット・マザーファンドにおける
期中の利害関係人との取引状況

(2015年３月28日から2016年３月28日まで)

決 算 期	当 期					
	買付額等 A	うち 利 害 関係人との 取引状況B	B／A	売付額等 C	うち 利 害 関係人との 取引状況D	D／C
区 分						
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	24, 438	3, 000	12. 3	—	—	—
コール・ローン	919, 935	—	—	—	—	—

（注）平均保有割合0. 0%
※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファン
ドのマザーファンド所有口数の割合。

(3)期中の売買委託手数料総額に対する利害関係人への支
払比率

当期中における売買委託手数料の利害関係人への支
払いはありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第１項に規定される利
害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、大和証券です。

■組入資産明細表

(1) ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファ ン ド 名	当 期 末		
	□ 数	評 価 額	比 率
	千口	千円	%
外国投資信託受益証券 (ケイマン諸島) NB STRATEGIC INCOME FUND NON HEDGED N1 CLASS	803.554	94,727	99.1

(注 1) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率。
(注 2) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	4	4	5

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年 3 月28日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	94,727	98.4
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド	5	0.0
コール・ローン等、その他	1,502	1.6
投資信託財産総額	96,234	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年 3 月28日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	96,234,372円
コール・ローン等	1,502,329
投資信託受益証券 (評価額)	94,727,039
ダイワ・マネーアセット・マザーファンド (評価額)	5,004
(B) 負債	612,482
未払信託報酬	608,511
その他未払費用	3,971
(C) 純資産総額 (A－B)	95,621,890
元本	84,586,782
次期繰越損益金	11,035,108
(D) 受益権総口数	84,586,782口
1 万口当り基準価額 (C／D)	11,305円

* 期首における元本額は85,738,203円、当期中における追加設定元本額は927,324円、同解約元本額は2,078,745円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,305円です。

■損益の状況

当期 自2015年 3 月28日 至2016年 3 月28日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	436円
受取利息	436
(B) 有価証券売買損益	△ 9,271,538
売買益	39,948
売買損	△ 9,311,486
(C) 信託報酬等	△ 1,281,649
(D) 当期損益金 (A + B + C)	△ 10,552,751
(E) 前期繰越損益金	5,909,057
(F) 追加信託差損益金	15,678,802
(配当等相当額)	(1,199,704)
(売買損益相当額)	(14,479,098)
(G) 合計 (D + E + F)	11,035,108
次期繰越損益金 (G)	11,035,108
追加信託差損益金	15,678,802
(配当等相当額)	(1,199,704)
(売買損益相当額)	(14,479,098)
分配準備積立金	5,909,057
繰越損益金	△ 10,552,751

(注 1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注 2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注 3) 収益分配金の計算過程は22ページの「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	5,126,051
(d) 分配準備積立金	5,909,057
(e) 当期分配対象額 (a+b+c+d)	11,035,108
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e-f)	11,035,108
(h) 受益権総口数	84,586,782口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

《訂正のお知らせ》

作成対象期間の末日が2015年3月27日の交付運用報告書および運用報告書（全体版）につきまして、「1万口当りの費用の明細」の表の「項目の概要」における次の記載にて下線部が不要でした。お詫び申し上げますとともに、下線部を除いてお読み替えますようお願い申し上げます。

「期中の平均基準価額（月末値の平均値）」は11,543円です。」

ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド
（円ヘッジ／N1クラス）／（ノンヘッジ／N1クラス）

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラスト・ダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）／（ノンヘッジ／N1クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスを合算しております。

（注）2016年３月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

貸借対照表
2015年２月28日

資産

投資、時価（費用 50, 115, 237ドル）	ドル	49, 898, 565
現金		27
為替先渡契約による評価益		15, 202
未収：		
売却済みの投資		1, 574, 755
利子		219, 060
カウンターパーティへの預金		373, 000
金融デリバティブ商品にかかる未収追加証拠金		458, 536
その他資産		11, 601
資産合計		52, 550, 746

負債

為替先渡契約による評価損		545, 152
未払：		
購入済み繰延受渡証券		11, 435, 956
購入済みの投資		1, 249, 430
買戻し済みの受益証券		323, 863
専門家報酬		54, 250
保管報酬		47, 008
投資運用会社報酬		36, 891
会計および管理報酬		15, 624
名義書換代理会社報酬		5, 948
為替仲介会社報酬		1, 160
為替投資アドバイザー報酬		364
負債合計		13, 715, 646

純資産

ドル 38, 835, 100

純資産

通貨セレクトクラス	ドル	3,092,151
通貨分散／N1クラス		92,016
円ヘッジクラス		25,037,365
円ヘッジ／N1クラス		1,692,633
ノンヘッジクラス		5,425,091
ノンヘッジ／N1クラス		3,495,844
	ドル	38,835,100

発行済み受益証券数

通貨セレクトクラス	3,589,344
通貨分散／N1クラス	119,400
円ヘッジクラス	31,353,417
円ヘッジ／N1クラス	1,878,858
ノンヘッジクラス	4,385,937
ノンヘッジ／N1クラス	3,202,699

1口当りの純資産

通貨セレクトクラス	ドル	0.861
通貨分散／N1クラス	ドル	0.771
円ヘッジクラス	ドル	0.799
円ヘッジ／N1クラス	ドル	0.901
ノンヘッジクラス	ドル	1.237
ノンヘッジ／N1クラス	ドル	1.092

損益計算書

2015年２月28日に終了した年度

投資収益

利子収入（源泉税26,065ドル控除後）	ドル	1,540,539
配当収益（源泉税253,842ドル控除後）		592,298
投資収益合計		2,132,837

費用

投資運用会社報酬		300,139
保管報酬		146,705
専門家報酬		59,345
会計および管理報酬		33,255
名義書換代理会社報酬		24,144
受託会社報酬		15,604
金利費用		7,615
為替投資アドバイザー報酬		5,950
設立費		4,679
為替仲介会社報酬		4,432
登録料		1,508
費用合計		603,376

純投資収益		1,529,461
--------------	--	------------------

実現益および評価益（実現損および評価損）：

実現益（損）：

有価証券への投資		1,500,221
先物取引		(841,114)
為替取引および為替先渡契約		(5,788,168)
純実現損		(5,129,061)

評価益（損）の純変動：

有価証券への投資		(263,764)
先物取引		218,074
為替換算および為替先渡契約		(563,775)
評価損の純変動		(609,465)

純実現損および純評価損		(5,738,526)
--------------------	--	--------------------

業務活動から生じた純資産の純減	ドル	(4,209,065)
------------------------	----	--------------------

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型））はケイマン籍の外国投資信託「ダイワ・プレミアム・トラストーダイワ／NB・ストラテジック・インカム・ファンド（円ヘッジ／N1クラス）／（ノンヘッジ／N1クラス）」に投資しておりますが、以下の内容はすべてのクラスに共通です。

（注）2016年３月28日時点で入手しうる直近の状況を掲載しております。

（米ドル建て）

投資明細表
2015年２月28日

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		債券（91.1%）					イタリア計		
		オーストラリア（1.2%）					（費用519,392ドル）		556,973
		国債（1.2%）					ルクセンブルグ（0.8%）		
		Australia Government Bond					社債（0.8%）		
AUD	560,000	3.25% due 04/21/25	ドル	468,958	USD	270,000	ArcelorMittal		
		国債計		468,958			6.00% due 08/05/20		292,275
		オーストラリア計		468,958			社債計		292,275
		（費用468,386ドル）					ルクセンブルグ計		292,275
		ブラジル（0.3%）					（費用286,205ドル）		
		社債（0.3%）					メキシコ（1.5%）		
		BRF S. A.					社債（0.5%）		
USD	120,000	4.75% due 05/22/24		118,350	USD	200,000	Mexichem SAB de CV		
		社債計		118,350			5.88% due 09/17/44		202,000
		ブラジル計		118,350			社債計		202,000
		（費用118,222ドル）					国債（1.0%）		
		コロンビア（0.3%）			MXN	4,725,000	Mexican Bonos		
		社債（0.3%）					7.75% due 11/13/42		376,591
		Ecopetrol S. A.					国債計		376,591
USD	130,000	5.88% due 05/28/45		124,787			メキシコ計		578,591
		社債計		124,787			（費用584,677ドル）		
		コロンビア計		124,787			オランダ（0.5%）		
		（費用129,145ドル）					社債（0.5%）		
		フランス（0.4%）					LyondellBasell Industries NV		
		社債（0.4%）			USD	175,000	4.63% due 02/26/55 (b)		172,681
		Societe Generale S. A.					社債計		172,681
USD	180,000	6.00% due 10/27/49 (b), (c), (d)		171,022			オランダ計		172,681
		社債計		171,022			（費用172,118ドル）		
		フランス計		171,022			ニュージーランド（2.2%）		
		（費用180,795ドル）					国債（2.2%）		
		イタリア（1.4%）					New Zealand Government Bond		
		国債（1.4%）			NZD	190,000	2.50% due 09/20/35		157,960
		Italy Buoni Poliennali Del Tesoro			NZD	775,000	5.50% due 04/15/23		677,315
EUR	190,000	2.50% due 12/01/24		235,622			国債計		835,275
EUR	206,013	2.55% due 09/15/41		321,351			ニュージーランド計		835,275
		国債計		556,973			（費用828,777ドル）		

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
		南アフリカ (1.1%)					Banc of America		
		国債 (1.1%)					Commercial Mortgage		
		South Africa					Trust Series 2006-5		
		Government Bond					Class A 4		
ZAR	6,300,000	6.50% due 02/28/41		440,562	USD	550,000	5.41% due 09/10/47		572,787
		国債計		440,562			Carrington Mortgage		
		南アフリカ計		440,562			Loan Trust Series		
		(費用462,665ドル)					2005-NC 5 Class M 1		
		スペイン (1.7%)			USD	280,000	0.65% due 10/25/35		243,090
		国債 (1.7%)					(b), (e)		
		Spain Government					Carrington Mortgage		
		Bond					Loan Trust Series		
EUR	155,000	1.95% due 07/30/30 (a)		176,849	USD	415,000	2006-NC 1 Class A 4		339,637
EUR	125,000	4.65% due 07/30/25 (a)		184,834			0.48% due 01/25/36		
EUR	160,000	5.15% due 10/31/44 (a)		289,906			(b), (e)		
		国債計		651,589			Carrington Mortgage		
		スペイン計		651,589			Loan Trust Series		
		(費用629,234ドル)					2006-RFC 1 Class A 4		
		スイス (0.6%)			USD	415,000	0.41% due 05/25/36		337,071
		社債 (0.6%)					(b), (e)		
		Credit Suisse Group					Citigroup Mortgage		
		AG					Loan Trust Asset-		
USD	245,000	6.25% due 12/29/49		242,770			Backed Pass-Through		
		(b), (c), (d)					Certificates		
		社債計		242,770			Series 2005-OPT 3 Class		
		スイス計		242,770	USD	700,000	M 3		
		(費用245,000ドル)					0.65% due 05/25/35		600,699
		英国 (0.4%)					(b), (e)		
		国債 (0.4%)					COMM Mortgage Trust		
		United Kingdom Gilt					Series 2013-CR12 Class		
GBP	90,000	1.75% due 09/07/22		140,442	USD	1,482,640	XA		122,687
		国債計		140,442			1.42% due 10/10/46 (c)		
		英国計 (費用145,819ドル)		140,442			COMM Mortgage Trust		
		米国 (78.7%)					Series 2013-LC 6 Class		
		資産担保証券 (22.9%)					XB		
		Accredited Mortgage					0.36% due 01/10/46		113,200
		Loan Trust Series					(a), (c)		
		2006- 1 Class A 4					COMM Mortgage Trust		
USD	270,000	0.45% due 04/25/36		232,347	USD	1,541,361	Series 2014-CR17 Class		113,190
		(b), (e)					XA		
		Aegis Asset Backed					1.21% due 05/10/47 (c)		
		Securities Trust Series					COMM Mortgage Trust		
		2005- 1 Class M 3			USD	1,280,121	Series 2014-UBS 3 Class		109,073
USD	1,200,000	0.72% due 03/25/35 (e)		1,082,202			XA		
		American Airlines Pass-					1.36% due 06/10/47 (c)		
		Through Trust Series					Credit Suisse		
		2014- 1 Class B					Commercial Mortgage		
USD	255,000	4.38% due 10/01/22		264,244	USD	317,209	Trust Series 2006-C 3		328,741
							Class A 3		
							5.81% due 06/15/38 (c)		

ダイワ／N B ・ 米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり (年 1 回決算型) ／為替ヘッジなし (年 1 回決算型)

元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD 1, 427, 637	GS Mortgage Securities Trust Series 2012-GC 6 Class XA 2. 12% due 01/10/45 (a), (c)		148, 950		Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2005-WF 4 Class M 4 0. 75% due 11/25/35 (b), (e)		294, 631
USD 1, 579, 120	GS Mortgage Securities Trust Series 2014-GC18 Class XA 1. 29% due 01/10/47 (c)		120, 007	USD 350, 000	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-AM 1 Class A 4 0. 33% due 04/25/36 (b), (e)		273, 598
USD 366, 610	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2006- 4 Class A 3 5. 17% due 12/12/49 (d)		385, 695	USD 289, 983	Structured Asset Securities Corp. Mortgage Loan Trust Series 2006-BC 5 Class A 4 0. 34% due 12/25/36 (b), (e)		606, 260
USD 180, 000	ML-CFC Commercial Mortgage Trust Series 2007- 7 Class A 4 5. 75% due 06/12/50 (c)		193, 756	USD 710, 000	UBS-Barclays Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 4 Class XA 1. 85% due 12/10/45 (a), (c)		126, 512
USD 1, 592, 229	Morgan Stanley Bank of America Merrill Lynch Trust Series 2014-C16 Class XA 1. 25% due 06/15/47 (c)		120, 185	USD 1, 264, 457	Wachovia Bank Commercial Mortgage Trust Series 2007-C32 Class A 3 5. 72% due 06/15/49 (c), (d)		428, 193
USD 190, 000	New Century Home Equity Loan Trust Series 2005-B Class A 2 D 0. 57% due 10/25/35 (b), (e)		175, 363	USD 400, 000	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2012-C 9 Class XA 2. 21% due 11/15/45 (a), (c)		112, 991
USD 303, 000	Park Place Securities, Inc. Asset-Backed Pass-Through Certificates Series 2005-WCH 1 Class M 4 1. 00% due 01/25/36 (b), (e)		269, 317	USD 1, 032, 485	WFRBS Commercial Mortgage Trust Series 2013-C11 Class XA 1. 49% due 03/15/45 (a), (c)		237, 837
USD 200, 000	RAAC Trust Series 2006-SP 2 Class M 1 0. 51% due 02/25/36 (b), (e)		177, 709	USD 3, 340, 734	資産担保証券計 社債 (18. 7%)		8, 877, 165
USD 238, 889	RAMP Trust Series 2005-RZ 1 Class M 5 0. 80% due 04/25/35 (b), (e)		212, 862		Air Lease Corp. 3. 88% due 04/01/21 (b)		195, 700
USD 230, 000	RAMP Trust Series 2005-RZ 2 Class M 4 0. 73% due 05/25/35 (b), (e)		201, 398	USD 190, 000	4. 25% due 09/15/24 (b)		319, 300
USD 385, 000	RASC Trust Series 2005-KS10 Class M 2 0. 61% due 11/25/35 (b), (e)		332, 933	USD 310, 000	Ally Financial, Inc. 3. 25% due 02/13/18		220, 000
				USD 225, 000	Apache Corp. 4. 75% due 04/15/43 (b)		235, 729

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

	元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値		元本金額	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	170,000	AT&T, Inc. 5.35% due 09/01/40		181,115	USD	190,000	Omega Healthcare Investors, Inc. 4.50% due 01/15/25 (b)		193,796
USD	95,000	Citigroup, Inc. 6.30% due 12/29/49 (b), (c), (d)		96,900	USD	65,000	Phillips 66 Partners LP 3.61% due 02/15/25 (b)		65,496
USD	150,000	Corporate Office Properties LP 3.70% due 06/15/21 (b)		150,756	USD	165,000	Prudential Financial, Inc. 5.20% due 03/15/44 (b), (c)		167,442
USD	140,000	DR Horton, Inc. 4.00% due 02/15/20		141,400	USD	250,000	Qwest Corp. 6.75% due 12/01/21		288,500
USD	230,000	Education Reality Operating Partnership LP 4.60% due 12/01/24 (b)		239,849	USD	65,000	Reynolds American, Inc. 4.75% due 11/01/42		65,920
USD	150,000	Energy Transfer Partners LP 6.50% due 02/01/42 (b)		179,336	USD	450,000	Transocean, Inc. 3.80% due 10/15/22 (b)		349,313
USD	150,000	EPR Properties 5.75% due 08/15/22 (b)		164,691	USD	235,000	Trinity Industries, Inc. 4.55% due 10/01/24 (b)		233,341
USD	170,000	ERAC USA Finance LLC 4.50% due 02/15/45 (b)		172,138	USD	313,000	Verizon Communications, Inc. 6.55% due 09/15/43		411,359
USD	540,000	Freepport-McMoRan, Inc. 4.55% due 11/14/24 (b)		509,891	USD	175,000	Voya Financial, Inc. 5.65% due 05/15/53 (b), (c)		181,563
USD	300,000	General Electric Capital Corp. 5.25% due 06/29/49 (b), (c), (d)		307,530	USD	225,000	Williams Partners LP 3.60% due 03/15/22 (b)		225,251
USD	360,000	General Motors Financial Co., Inc. 3.15% due 01/15/20 (b)		363,831			社債計		7,272,295
USD	335,000	Goldman Sachs Group, Inc. 5.70% due 12/29/49 (b), (c), (d)		345,887	USD	260,000	国債 (37.1%) Federal Home Loan Banks 5.50% due 07/15/36		362,502
USD	185,000	Jefferies Group LLC 6.50% due 01/20/43		189,614	USD	1,855,000	Federal Home Loan Mortgage Corp., TBA 4.00% due 03/15/45 (f)		1,983,476
USD	280,000	JPMorgan Chase & Co. 6.00% due 12/29/49 (b), (c), (d)		285,425	USD	1,150,000	4.50% due 03/15/45 (f)		1,247,103
USD	70,000	Kinder Morgan Energy Partners LP 5.40% due 09/01/44 (b)		74,227	USD	345,000	Federal National Mortgage Association, TBA 3.00% due 03/01/30 (f)		361,220
USD	140,000	Morgan Stanley 5.50% due 03/01/44 (b)		149,394	USD	185,000	3.50% due 03/01/45 (f)		193,885
USD	145,000	6.50% due 09/01/39		168,533	USD	3,625,000	4.00% due 03/01/45 (f)		3,875,677
USD	390,000	5.45% due 07/29/49 (b), (c), (d)		399,068	USD	2,820,000	4.50% due 03/01/45 (f)		3,064,944
					USD	360,000	5.00% due 03/01/45 (f)		399,291
					USD	300,000	Government National Mortgage Associationl, TBA 4.00% due 03/20/45 (f)		318,984

ダイワ／NＢ・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

元本金額		有価証券の明細	対純資産比率	公正価値	株数	有価証券の明細	対純資産比率	公正価値
USD	40,000	Tennessee Valley Authority		51,760	USD 471,582	ANZ National Bank		
		5.25% due 09/15/39				0.03% due 03/02/15		471,582
		U.S. Treasury Inflation Indexed Bonds				定期預金計		471,582
		3.88% due 04/15/29				英国計（費用471,582ドル）		471,582
		U.S. Treasury Bond				短期投資計（費用473,256ドル）		473,260
USD	928,428	3.88% due 08/15/40		1,366,674		投資計（費用50,115,237ドル）	128.5%	ドル 49,898,565
USD	30,000	5.38% due 02/15/31		373,567		現金およびその他資産を上回る負債	(28.5)	(11,063,465)
USD	265,000	U.S. Treasury Notes				純資産	100.0%	ドル 38,835,100
USD	730,000	2.75% due 02/15/24		777,621				
		国債計		14,414,174	投資明細表のすべての有価証券は運用会社の最良の判断に基づいて有価証券の所在地ではなく、リスクの所在国によって分類されています。			
		米国計（費用30,529,471ドル）		30,563,634				
		債券計（費用35,299,906ドル）		35,357,909				
		株数						
		上場投資信託（36.2%）						
		米国（36.2%）			用語集： TBA To be announced（事後告知）の略。米国政府機関によって発行される不動産ローン担保証券の先渡取引で、合意された将来の決済日に受渡しされます。			
	32,820	iShares iBoxx \$ High Yield Corporate Bond ETF		3,016,158				
	40,000	iShares JP Morgan USD Emerging Markets Bond ETF		4,498,000				
	151,830	PowerShares Senior Loan Portfolio		3,672,768				
	72,410	SPDR Barclays High Yield Bond ETF		2,880,470				
				14,067,396	(a) 144A証券-1933年証券取引法の規則144Aの下でSECへの登録の適用除外になっている証券。これらの証券は、登録せずに主として適格機関購入者に転売が可能です。他に指定がない限り、これらの証券は非流動的だとはみなされません。			
		米国計		14,067,396				
		上場投資信託計（費用14,342,075ドル）		14,067,396				
		短期投資（1.2%）						
		グランド・ケイマン（0.0%）						
		定期預金（0.0%）			(b) 償還条項付き証券。 (c) 2015年2月28日時点の変動金利証券。 (d) 永久債。 (e) 2015年2月28日時点の変動利付き証券。 (f) 発行日取引または繰延受渡しベースで購入された証券。			
	JPY 46,767	Brown Brothers Harriman & Co.		ドル 391				
	GBP 1	0.01% due 03/02/15		1				
	CAD 54	0.09% due 03/02/15		43				
	NZD 1,437	0.10% due 03/02/15		1,088				
	ZAR 1,801	2.30% due 03/02/15		155				
		4.70% due 03/02/15						
		定期預金計		1,678				
		グランド・ケイマン計（費用1,674ドル）		1,678				
		英国（1.2%）						
		定期預金（1.2%）						

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

2015年２月28日時点の先物取引（純資産の0.15%）

ポジション	銘柄	限月	枚数	評価益 / (損)	
売り	10 Year Mini SGX Japanese Government Bond March Futures	2015年３月	(17)	ドル	(13,083)
買い	3 Month Euribor December Futures	2015年12月	4		1,066
買い	3 Month Euroyen June Futures	2015年６月	13		(73)
買い	90 Day Eurodollar December Futures	2016年12月	2		(825)
売り	Australian Dollar March Futures	2015年３月	(6)		(3,840)
売り	Euro Buxl 30 Year Bond June Futures	2015年６月	(4)		(7,896)
売り	Euro FX March Futures	2015年３月	(12)		131,914
売り	Euro-Bund June Futures	2015年６月	(1)		(628)
売り	Euro-Oat June Futures	2015年６月	(3)		(2,266)
売り	Great British Pound March Futures	2015年３月	(1)		1,487
買い	Long Gilt June Future	2015年６月	4		(556)
売り	Mexican Peso March Futures	2015年３月	(5)		8,750
買い	New Zealand 90 Day Bank Bill December Futures	2015年12月	9		3,115
売り	New Zealand Dollar March Futures	2015年３月	(7)		(3,690)
売り	South African Rand (CME) March Futures	2015年３月	(6)		6,312
売り	U. S. Treasury 10 Year Note (CBT) June Futures	2015年６月	(46)		(39,684)
売り	U. S. Treasury 2 Year Note (CBT) June Futures	2015年６月	(4)		(563)
売り	U. S. Treasury 5 Year Note (CBT) June Futures	2015年６月	(24)		(5,343)
売り	U. S. Treasury Long Bond (CBT) June Futures	2015年６月	(8)		(12,821)
売り	U. S. Treasury Ultra Bond (CBT) June Futures	2015年６月	(1)		(3,267)
				ドル	58,109

2015年２月28日時点の通貨セレクトクラス為替先渡契約（純資産の（0.09）%）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益		評価（損）		純評価益 / (損)	
AUD	Citibank N. A.	543,549	2015年３月18日	USD	423,880	ドル	1,180	ドル	—	ドル	1,180
BRL	Citibank N. A.	1,596,689	2015年３月18日	USD	576,877		—		(21,465)		(21,465)
INR	Citibank N. A.	36,081,462	2015年３月18日	USD	581,334		340		—		340
NZD	Citibank N. A.	627,191	2015年３月18日	USD	461,014		12,870		—		12,870
TRY	Citibank N. A.	1,411,306	2015年３月18日	USD	574,359		—		(15,571)		(15,571)
ZAR	Citibank N. A.	5,817,556	2015年３月18日	USD	510,343		—		(12,482)		(12,482)
						ドル	14,390	ドル	(49,518)	ドル	(35,128)

ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年１回決算型）／為替ヘッジなし（年１回決算型）

2015年２月28日時点の通貨分散／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.00）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
AUD	Citibank N. A.	10, 124	2015年３月18日	USD	7, 894	ドル 24	ドル —	ドル 24
BRL	Citibank N. A.	20, 768	2015年３月18日	USD	7, 503	—	(279)	(279)
CAD	Citibank N. A.	9, 884	2015年３月18日	USD	7, 905	8	—	8
CNY	Citibank N. A.	48, 347	2015年３月18日	USD	7, 840	—	(144)	(144)
EUR	Citibank N. A.	6, 927	2015年３月18日	USD	7, 924	—	(154)	(154)
GBP	Citibank N. A.	5, 176	2015年３月18日	USD	7, 920	78	—	78
IDR	Citibank N. A.	99, 693, 272	2015年３月18日	USD	7, 848	—	(155)	(155)
INR	Citibank N. A.	490, 569	2015年３月18日	USD	7, 900	9	—	9
KRW	Citibank N. A.	8, 594, 013	2015年３月18日	USD	7, 875	—	(50)	(50)
MXN	Citibank N. A.	117, 334	2015年３月18日	USD	7, 895	—	(57)	(57)
RUB	Citibank N. A.	523, 282	2015年３月18日	USD	7, 715	693	—	693
						ドル 812	ドル (839)	ドル (27)

2015年２月28日時点の円ヘッジクラス為替先渡契約（純資産の（1.19）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
JPY	Citibank N. A.	3, 018, 830, 006	2015年３月18日	USD	25, 721, 810	ドル —	ドル (463, 966)	ドル (463, 966)

2015年２月28日時点の円ヘッジ／N1クラス為替先渡契約（純資産の（0.08）％）

買い	カウンターパーティ	契約金額	決済日	売り	契約金額	評価益	評価（損）	純評価益 / （損）
JPY	Citibank N. A.	202, 789, 656	2015年３月18日	USD	1, 727, 523	ドル —	ドル (30, 829)	ドル (30, 829)

通貨の略称：

AUD	—	オーストラリア・ドル	JPY	—	日本円
BRL	—	ブラジル・レアル	KRW	—	韓国ウォン
CAD	—	カナダ・ドル	MXN	—	メキシコ・ペソ
CNY	—	中国元	NZD	—	ニュージーランド・ドル
EUR	—	ユーロ	RUB	—	ロシア・ルーブル
GBP	—	英ポンド	TRY	—	トルコ・リラ
IDR	—	インドネシア・ルピア	USD	—	米ドル
INR	—	インド・ルピー	ZAR	—	南アフリカ・ランド

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

<補足情報>

当ファンド（ダイワ／NB・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）／為替ヘッジなし（年1回決算型））が投資対象としている「ダイワ・マネーアセット・マザーファンド」の決算日（2015年12月9日）と、当ファンドの決算日が異なっておりますので、当ファンドの決算日（2016年3月28日）現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンドの組入資産の内容等を33ページに併せて掲載いたしました。

■ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの主要な売買銘柄
公 社 債

(2015年3月28日から2016年3月28日まで)

買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
540 国庫短期証券 2015/9/24	1,699,999		
555 国庫短期証券 2015/12/7	1,500,000		
557 国庫短期証券 2015/12/14	1,500,000		
541 国庫短期証券 2015/9/28	1,499,998		
532 国庫短期証券 2015/8/17	1,499,995		
563 国庫短期証券 2016/1/18	1,150,000		
100 5年国債 0.3% 2016/9/20	1,103,212		
586 国庫短期証券 2016/5/12	1,000,337		
536 国庫短期証券 2015/9/7	1,000,000		
548 国庫短期証券 2015/11/2	1,000,000		

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

下記は、2016年3月28日現在におけるダイワ・マネーアセット・マザーファンド（11,317,590千口）の内容です。

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

区 分	2016年3月28日現在						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	千円 3,600,000	千円 3,602,350	% 31.8	% —	% —	% —	% 31.8

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2)国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

2016年3月28日現在						
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償還年月日	
国債証券	582 国庫短期証券	—	千円 500,000	千円 500,007	2016/04/18	
	584 国庫短期証券	—	500,000	500,018	2016/04/25	
	585 国庫短期証券	—	500,000	500,017	2016/05/02	
	586 国庫短期証券	—	1,000,000	1,000,161	2016/05/12	
	100 5年国債	0.3000	1,100,000	1,102,145	2016/09/20	
合 計	銘 柄 数 金 額	5銘柄		3,600,000	3,602,350	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

運用報告書 第4期 (決算日 2015年12月9日)

(計算期間 2014年12月10日～2015年12月9日)

ダイワ・マネーアセット・マザーファンドの第4期にかかる運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。
主要投資対象	円建ての債券
運用方法	①円建ての債券を中心に投資し、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。 ②円建資産への投資にあたっては、残存期間が1年未満、取得時においてA-2格相当以上の債券およびコマーシャル・ペーパーに投資することを基本とします。
株式組入制限	純資産総額の10%以下

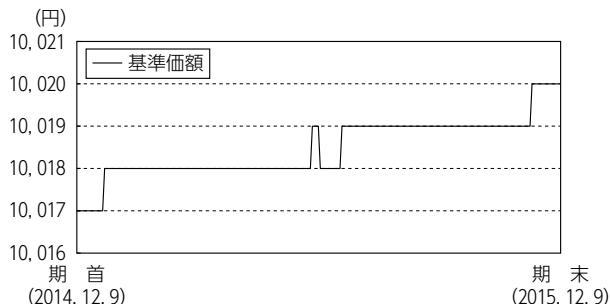
大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

■当期中の基準価額の推移



年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 組入比率
	騰 落 率	騰 落 率	
(期首) 2014年12月9日	円	%	%
12月末	10,017	—	53.3
2015年1月末	10,018	0.0	72.3
2月末	10,018	0.0	80.5
3月末	10,018	0.0	70.3
4月末	10,018	0.0	59.6
5月末	10,018	0.0	70.6
6月末	10,018	0.0	73.2
7月末	10,019	0.0	69.3
8月末	10,019	0.0	59.4
9月末	10,019	0.0	65.5
10月末	10,019	0.0	51.5
11月末	10,019	0.0	76.0
12月末	10,020	0.0	56.8
(期末) 2015年12月9日	10,020	0.0	52.7

(注1) 騰落率は期首比。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、安定した収益の確保をめざして安定運用を行っており、ベンチマークおよび参考指数はありません。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：10,017円 期末：10,020円 騰落率：0.0%

【基準価額の主な変動要因】

低金利環境で利息収入が僅少であったことなどから、基準価額はほぼ横ばいとなりました。

◆投資環境について

○国内短期金融市場

期を通じて、日銀は金融市場調節の操作目標をマネタリーベースとする量的・質的金融緩和政策を維持しました。このような日銀の金融政策を背景に、短期金融市場では低金利が続き、無担保コール翌日物金利は0.07%台を中心に推移しました。国庫短期証券（3カ月物）の利回りは日銀の買い入れによる需給ひっ迫等を背景に、△0.11～0.02%程度で推移しました。

◆前期における「今後の運用方針」

資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

◆ポートフォリオについて

短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産による安定運用を行ないました。

◆ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

《今後の運用方針》

流動性と資産の安全性に配慮し、短期の国債およびコール・ローン等の短期金融資産への投資により、安定的な運用を行なっております。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料	—円
有価証券取引税	—
その他費用	—
合 計	—

(注) 費用の項目および算出法については前掲の「1万口当りの費用の明細」の項目の概要をご参照ください。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 32,338,160	千円 —
		(32,240,000)	

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2014年12月10日から2015年12月9日まで)

当		期	
買		売	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
	千円		千円
491 国庫短期証券 2015/5/14	1,999,998		
540 国庫短期証券 2015/9/24	1,699,999		
555 国庫短期証券 2015/12/7	1,500,000		
557 国庫短期証券 2015/12/14	1,500,000		
541 国庫短期証券 2015/9/28	1,499,998		
532 国庫短期証券 2015/8/17	1,499,995		
514 国庫短期証券 2015/5/25	1,499,968		
521 国庫短期証券 2015/6/29	1,499,925		
502 国庫短期証券 2015/3/30	1,199,993		
563 国庫短期証券 2016/1/18	1,150,000		

(注1) 金額は受渡し代金(経過利子分は含まれておりません)。

(注2) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2015年12月9日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	6,437,978	52.7
コール・ローン等、その他	5,772,311	47.3
投資信託財産総額	12,210,290	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1) 国内(邦貨建) 公社債(種類別)

区 分	当		期		末		
	額面金額	評価額	組入 比率	うちBB格 以下組入 比率	残存期間別組入比率		
	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
国債証券	6,435,000	6,437,978	52.7	—	%	%	%

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内(邦貨建) 公社債(銘柄別)

当		期		末	
区 分	銘 柄	年利率	額面金額	評価額	償還年月日
国債証券	557 国庫短期証券	—	1,500,000	1,500,000	2015/12/14
	336 2年国債	0.1000	185,000	185,022	2016/01/15
	563 国庫短期証券	—	1,150,000	1,150,000	2016/01/18
	566 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/02/01
	567 国庫短期証券	—	1,000,000	999,999	2016/02/08
	573 国庫短期証券	—	500,000	500,097	2016/03/07
	100 5年国債	0.3000	1,100,000	1,102,860	2016/09/20
	合計				
	銘柄数	7銘柄			
	金 額		6,435,000	6,437,978	

(注) 単位未満は切捨て。

ダイワ・マネーアセット・マザーファンド

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2015年12月 9 日現在

項 目	当 期 末
(A)資産	12, 210, 290, 310円
コール・ローン等	5, 771, 514, 330
公社債（評価額）	6, 437, 978, 324
未収利息	668, 726
前払費用	128, 930
(B)負債	—
(C)純資産総額（A－B）	12, 210, 290, 310
元本	12, 186, 116, 869
次期繰越損益金	24, 173, 441
(D)受益権総口数	12, 186, 116, 869口
1万口当り基準価額（C／D）	10, 020円

*期首における元本額は11,884,993,463円、当期中における追加設定元本額は8,064,725,261円、同解約元本額は7,763,601,855円です。

*当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額は、ダイワ・グローバル高利回りC B ファンドⅡ 為替ヘッジあり4,998,495円、ダイワ・グローバル高利回りC B ファンドⅡ 為替ヘッジなし2,499,247円、ダイワ・グローバル・ハイブリッド証券ファンドⅡ（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジあり）999円、ダイワ債券コア戦略ファンド（為替ヘッジなし）999円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（毎月分配型）219,583円、通貨選択型ダイワ米国株主還元株αクワトロプレミアム（年2回決算型）24,953円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（毎月分配型）848,389円、ダイワ米国株主還元株ツインαプレミアム（年2回決算型）66,873円、ダイワ米国株主還元株ファンド36,730,213円、ダイワ／N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（年1回決算型）4,995円、ダイワ／N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（年1回決算型）4,995円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-04（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-07（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2014-10（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、世界ハイブリッド証券ファンド2015-01（為替ヘッジあり／限定追加型）999円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－ α50コース49,911円、ダイワ・ブラジル・レアル債α（毎月分配型）－スーパー・ハインカム－ α100コース49,911円、ダイワ・オーストラリア高配当株ファンド・マネー・ポートフォリオ26,536,157円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 3－2,395,687,762円、ダイワ日本株式ベア・ファンド－ベアシフト11－71,870,634円、ダイワ日本株式ベア・ファンド－ベアシフト11 Ver 2－29,945,799円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド－シフト11 Ver 5－2,095,808,384円、ダイワ・スイス高配当株ツインα（毎月分配型）2,996,106円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）為替ヘッジなしコース10,980,236円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）日本円コース1,696,946円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）ブラジル・レアル・コース7,487,022円、通貨選択型ダイワ世界インカム・ハンター（毎月分配型）通貨セレクト・コース3,593,631円、ダイワ／N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジあり（毎月分配型）29,988,005円、ダイワ／N B・米国債券戦略ファンド 為替ヘッジなし（毎月分配型）1,999,201円、通貨選択型ダイワ／N B・米国債券戦略ファンド 日本円コース（毎月分配型）1,002,195円、通貨選択型 ダイワ／N B・米国債券戦略ファンド 通貨セレクトコース（毎月分配型）3,011,774円、ダイワ新興国ハインカム・プラス－インカムチェンジ（積立型）－7,515,709円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト11－3,536,610,361円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト12－2,626,169,333円、ダイワ日本株式インデックス・ファンド（限定追加型）－シフト13－1,287,713,056円です。

*当期末の計算口数当りの純資産額は10,020円です。

■損益の状況

当期 自2014年12月10日 至2015年12月 9 日

項 目	当 期
(A)配当等収益	3, 173, 485円
受取利息	3, 173, 485
(B)有価証券売買損益	△ 382, 400
売買益	1, 050
売買損	△ 383, 450
(C)当期損益金（A＋B）	2, 791, 085
(D)前期繰越損益金	20, 640, 762
(E)解約差損益金	△ 14, 198, 145
(F)追加信託差損益金	14, 939, 739
(G)合計（C＋D＋E＋F）	24, 173, 441
次期繰越損益金（G）	24, 173, 441

（注1）解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

（注2）追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。